

留 学 報 告 書

記入日：2014年5月30日

| | | |
|----------------------|---|---|
| 留学先国 | タイ |  |
| 留学先大学・学部 (和文及び英語) | (和) シーナカリンウィロート大学人文学部 (英) Faculty of Humanities, Srinakharinwirot University | |
| 留学期間 | 2013年6月～2014年3月 | |
| 留学した時の学年 | 4年生(渡航した時の学年) | |
| 留学先での学年 | 4年生(留学先大学で在籍した学年) | |
| 帰国年月日 | 2014年3月21日 | |
| 明治大学卒業予定年月 | 2014年9月 | |

| 留学費用項目 | 現地通貨(バーツ) | 円 | 備考 |
|--------------|-----------|----------|-------------------------|
| 授業料 | 0 | 0円 | 明治には学費を払いません。 |
| 宿舍費 | 135000 | 432000円 | 家賃。15000THB/月 |
| 食費 | 108000 | 345600円 | 400THB/日 |
| 図書費 | 2150 | 6880円 | 教科書。 |
| 学用品費 | 1000 | 3200円 | ノート、ファイル、ホッチキスなど |
| 教養娯楽費 | 300 | 960円 | 大学で遠足がありました。 |
| 被服費 | 3000 | 9600円 | |
| 医療費 | 120 | 384円 | 薬局で薬を買いました。 |
| 保険費 | | 118790円 | 契約は11カ月分 |
| 渡航旅費 | | 188680円 | |
| 雑費 | 5000 | 16000円 | タオルやシーツなど |
| その他(インターネット) | 7679 | 24573円 | 631THB/月+モデム 2000THB |
| その他(水道・電気) | 7110 | 22752円 | 水90THB、電気 700THB/月 |
| その他(ケータイ電話) | 2700 | 8640円 | 300/月 |
| 計 | | 1178059円 | |

渡航関連

| | |
|------|---------------------------------------|
| 渡航経路 | 羽田 - バンコク バンコク - 羽田 |
| 渡航費用 | チケットの種類 オープン 往路 復路 合計 188680 |

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

チケットはコーディネーターが手配して下さいました。正規料金の360000円から割引されました。このチケットは帰りの日にちを仮に決めておいて、一度だけ変更が可能というものです。

滞在形態関連

| | |
|--|--|
| 種類（留学中の滞在先）例：アパート、大学の宿舎など | |
| アパート | |
| 部屋の形態 | <input checked="" type="checkbox"/> 個室 OR <input type="checkbox"/> 相部屋（同居人数： ） |
| 住居を探した方法 | |
| コーディネーターにいくつか物件を紹介していただきました。 | |
| 感想（滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス） | |
| 築7～8年のコンドミニアムで、部屋は30平米超のスタジオタイプ（ワンルーム）、家賃は月15000バーツでした。場所はソイ21で大学の目の前です。ファシリティはバンコクのコンドミニアムでは標準装備のプールとフィットネスが付いていました。メリットは大学まですぐのことと周りの同規模のコンドミニアムと比べて家賃が安いこと。デメリットは、①夜に食事できるところが近くにない②地味に駅から遠い③大学関係者と会うと気まずいことなどです。もし次住むとしたらブロンポンがいいです。おいしいお店がたくさんあるからです。 | |

現地情報

| |
|--|
| 現地で病院にかかったことはありますか？大学内の医務室/診療所や附属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか？ |
| <input type="checkbox"/> 利用する機会がなかった <input checked="" type="checkbox"/> 利用した；病院 |
| 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。 |
| 最初の頃に、コーディネーターが留学生を現地の病院の見学に連れて行って下さっていたので、病気になったときにはひとりで行くことができました。また、現地ではアセアンセンターのスタッフに相談することもできます。 |
| 現地の危機地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？その際どのように対処しましたか？ |
| 地球の歩き方を参考にしました。事前学習でも教わりました。財布などは常にズボンのポケットに入れていました。幸いなことに被害にあうことはありませんでしたが、他の留学生や短期で訪タイした学生の中には盗難の被害にあった人がいるので、十分ご注意ください。 |

| |
|---|
| <p>パソコン、携帯電話、インターネット（接続について）現地での利用はいかがでしたか？</p> <p>例：寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは、WIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。</p> |
| <p>インターネットは各部屋ごとにモデムを設置するタイプのもを契約しました。非常に安定していましたが、停電すると使えなくなります。バンコクは停電することが割とありますが、通常は数分で復旧します。また、ほとんどのカフェでは無線ランが整備されています。</p> |
| <p>現地での資金調達はどのように行いましたか？</p> <p>例：現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録しないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。</p> |
| <p>現地に銀行口座を開設し、親に日本から送金してもらっていました。</p> |
| <p>現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。</p> |
| <p>歯ブラシ（タイのものは大きい）、歯磨き粉（タイのものは甘いです。もしタイで買うなら『デンティス』がおすすめです）</p> |
| <h3>進路について</h3> |
| <p>進路</p> |
| <p><input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他：</p> |
| <p>進路決定の際に参考にした資料、図書、期間など</p> |
| <p>もともと留学後は就職するつもりでした。</p> |
| <p>就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。（内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません）</p> |
| <p>就職活動中・終了時に関わらず、就職活動について感想・アドバイスがありましたらお書きください。</p> <p>例：留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。</p> |
| <p>正直な話、留学経験自体が就職活動に有利に働くといった実感は今のところありません。私たちのときは、帰国して本格的に就職活動を始めるときは一次募集を締め切っている企業も多くある状態でした。留学中はあまり就職活動に対して実感が持てず、特に何もませんでした。2014年度以降にタイへ留学される方は、帰国時期の関係で、帰国した次の年度の就職活動をすることになると思います。そうなれば一般の学生と同じ時期に始められるのでいいと思います。留学は日本では得られない経験を積める貴重な機会ですので、就職活動への懸念を理由にあきらめてほしくないと思います。</p> |
| <p>進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。</p> |
| <p>進学を志す留学希望者に向けたアドバイス（準備、試験対策等）がありましたらお書きください。</p> |
| <p>その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスがありましたらお書きください。</p> |

| 学習についてのレポート（履修した科目ごとに記入してください） | |
|--|--|
| 留学先で取得した単位数合計（科目数） | 本学で認定された単位数合計（科目数） ※該当項目にチェックのうえ、記入してください。 |
| 4 単位（2 科目） | <input type="checkbox"/> 単位（ 科目） <input checked="" type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません（理由： ） |
| 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスを含めてお書きください。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。 | |

| | |
|---------------------|---|
| 履修した授業科目名（留学先大学言語） | DISCUSSION AND PRESENTATION |
| 履修した授業科目名（日本語） | |
| 科目設置学部 | Faculty of Humanities |
| 履修期間 | First Semester 2013 |
| 単位数 | 3 |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定 |
| 授業形態（チュートリアル、講義形式等） | 講義+学生の発表 |
| 授業時間数 | 1 週間に 180 分が 1 回 |
| 担当教員 | Phillip Freiberg |
| 授業内容 | テキストのテーマを学生がグループでプレゼン 先生の講義 |
| 試験・課題など | インターネットでやるチェックテスト?のような宿題を毎回やります。自分のグループが発表する週はプレゼンの打ち合わせがありました。 |
| 感想を自由記入 | プレゼンのグループ次第で、負担がかなり変わってくると思います。 |

| | |
|---------------------|--|
| 履修した授業科目名（留学先大学言語） | INTRODUCTION TO MASS COMMUNICATION AND DIGITAL MEDIA |
| 履修した授業科目名（日本語） | |
| 科目設置学部 | The College of Social Communication Innovation |
| 履修期間 | First Semester of 2013 |
| 単位数 | 3 |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定 |
| 授業形態（チュートリアル、講義形式等） | 講義+学生の発表 |
| 授業時間数 | 1 週間に 180 分が 1 回 |
| 担当教員 | Jessada Salathong |
| 授業内容 | テキストのテーマを学生がグループでプレゼン 先生の講義 |
| 試験・課題など | 中間-口頭形式、先生と一対一。 期末-ペーパー試験 |

| | |
|---------------------|--|
| 感想を自由記入 | 先生はタイ人ですが日本語が話せ（講義は英語）、日本人留学生にとっても親切でした。 |
| 履修した授業科目名（留学先大学言語） | BUSINESS ENGLISH I |
| 履修した授業科目名（日本語） | |
| 科目設置学部 | Faculty of Humanities |
| 履修期間 | Second Semester 2013 |
| 単位数 | 3 |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定 |
| 授業形態（チュートリアル、講義形式等） | 講義形式 |
| 授業時間数 | 1週間に180分が1回 |
| 担当教員 | Phillip Freiberg |
| 授業内容 | テキストに沿って問題を解きます。回答を学生にきいてきます。 |
| 試験・課題など | オーディットなので受けませんでした。 |
| 感想を自由記入 | 1年生のクラスでした。テキストの内容自体は易しかったです。 |
| 履修した授業科目名（留学先大学言語） | LISTENING AND SPEAKING I |
| 履修した授業科目名（日本語） | |
| 科目設置学部 | Faculty of Humanities |
| 履修期間 | Second Semester 2013 |
| 単位数 | |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定 |
| 授業形態（チュートリアル、講義形式等） | 講義+学生の発表 |
| 授業時間数 | 1週間に180分が1回 |
| 担当教員 | Phillip Freiberg |
| 授業内容 | 練習問題を解いたり隣の人と対話したりしてテキストに沿って進めていきます。 |
| 試験・課題など | インターネットでやる課題が出ます。オーディットのため試験は受けませんでした。 |
| 感想を自由記入 | 対話がうまくできず相手に対して申し訳なく思うことがありました。 |
| 履修した授業科目名（留学先大学言語） | ENGLISH FOR BUSINESS CORRESPONDENCE |
| 履修した授業科目名（日本語） | |
| 科目設置学部 | Faculty of Humanities |
| 履修期間 | Second Semester 2013 |

| | |
|---------------------|--------------------|
| 単位数 | 3 |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定 |
| 授業形態（チュートリアル，講義形式等） | 講義+学生の発表 |
| 授業時間数 | 1週間に180分が1回 |
| 担当教員 | Phillip Freiberg |
| 授業内容 | テキストに沿った英文の書き方の練習 |
| 試験・課題など | オーディットのため受けませんでした。 |
| 感想を自由記入 | |

留学に関するタイムチャート

| | |
|----------------|---|
| 2012年 1月～3月 | |
| 4月～7月 | |
| 8月～9月 | 8月 情コミの授業で訪タイ |
| 10月～12月 | 10月 タイの学生が明治に来るイベントの受け入れ 12月 個人的に訪タイ |
| 2013年 1月～3月 | 3月 学部での面接 |
| 4月～7月 | 5月 出国 |
| 8月～9月 | |
| 10月～12月 | |

留学体験記

| | |
|---------------------------|---|
| 留学しようと決めた理由 | 授業の一環でタイを訪れたことがきっかけです。10 日間の日程で、現地の大学生との交流や、大使館や日系企業の訪問を行うものでした。タイには非常に多くの日系企業が進出していて、想像よりもずっと発展していたことに驚きました。その後、協定校留学の枠ができたことを知り応募しました。 |
| 留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備 | 明治で開講されていたタイの文化や社会についての講義とタイ語の講義を受講しました。留学中は特に最初の方はタイ語よりも英語を使うことが多いので、英語の能力を向上させることをもっとしておけばよかったと思いました。 |
| この留学先を選んだ理由 | バンコクの中心地にあり、タイの先進の雰囲気を感じられることがたいへん魅力的に思えたからです。また、授業で訪れたことがあり、既に知り合いも何人かおり安心できることも大きな理由です。 |
| 大学・学生の雰囲気 | キャンパスは広々としていて、中央の芝生を囲うように校舎が建っています。校舎は学部ごとに独立した建物になっています。サッカーやダンスや歌の練習をしている学生がいます。 |
| 寮の雰囲気 | |
| 交友関係 | 留学当初は日本人留学生同士で一緒にいることが多かったのですが、次第にタイ人の友達ができるようになりました。タイ人はとてもフレンドリーなので、クラスでも違和感なく受け入れてもらうことができました。後期になると、仲のいいタイ人の友達と旅行に出かけたりもしました。また、他の大学から留学していた日本人とも仲良くなりました。 |
| 学習内容・勉強について | 英語で開講されている授業はあまりなく、ほとんどを英語学科の授業から選択しました。事前学習によると、タイの大学では講義形式が一般的で学生が発言する機会はあまりないとのことだったのですが、私が選択したクラスは英語学科だからか、そのほとんどが学生参加型のものでした。タイの学生は英語が非常に達者で、ついていくのはそれなりに大変でした。伝えたいことが満足に言えずもどかしい思いをすることが多々ありましたが、そんなときはいつも先生やクラスメイトが助けてくれました。 |
| 課題・試験について | プレゼンのあるクラスでは、その準備をすることが課題になります。たいていグループでの発表になるので、空いている時間で各自が作ったスライドを持ち寄る形になります。グループではラインを使って連絡などをしますが、自分に対して以外の会話はタイ語なので、話の流れがよくわからないことがありました。試験は個人の順位が公開されるということにかなり驚きました。タイでは普通らしいです。クラスによっては誰がどこを間違えたのかといった細かいところまで公開されていました。 |
| 大学外の活動について | 午前中に語学学校に通っていました。また、百人一首が好きなタイ人の学生と百人一首の同好会に参加していました。その学生とペアで初心者部で百人一首大会に出て優勝しました。 |

| | |
|--------------------------------|--|
| ある平日のスケジュール | 8時：起床、9～11時半：語学学校、11時半～13時：移動・昼食 13～17時半：大学の講義、17時半～20時：アセアンセンターで課題・談笑・夕食、20時～23時：自由時間、0時：就寝 |
| ある休日のスケジュール | 6時：起床、7～11時：バス・船でパタヤ・ラーン島へ、11時～17時：ラーン島、17時～21時：バンコクへ、21時～翌1時：居酒屋で談笑、2時：帰宅・就寝 |
| 留学を志す人へ 「これを知っておいて欲しい」と思うこと | 留学中は言葉の壁を感じ苦労することが多くあると思いますが、そういうときこそ成長できるチャンスなので、あきらめずに粘り強く望む姿勢が大切だと思います。 |



授業での様子



カンチャナブリでトラと



アセアンセンターで談笑



百人一首大会で優勝！